

## 指定管理者事業評価 中間評価調書

### 1 施設状況・事業収支

施設名称	中野市多目的サッカー場			調書作成年度	令和6年度		
指定管理者	中野市体育協会			所管部課	くらしと文化部文化スポーツ振興課		
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで			利用料金	指定管理料		
施設設置目的	市民体育の向上を図るため						
施設の概要	競技場面積10,302㎡、一般サッカー用1面、8人制サッカー用2面、夜間照明器具64灯(8灯×8塔)、会議室・倉庫9.3㎡、トイレ(男子:小2・大1、女子:2、多目的:1)、更衣室(男子:1、女子:1)、駐車場118台ほか						
主な実施事業	体育施設管理運営業務、指定管理者による自主事業						
施設利用状況	利用区分等(単位)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	利用者数(人)			22,106	25,482	33,185	33,644
	利用回数(回)			847	690	750	750
	利用料金(円)			1,249,050	589,150	753,700	784,850
委託料	指定管理料			5,280,000	5,280,000	5,280,000	5,794,772
市収入額 (使用料等)  (単位:円)	年度	収入	指定期間 事業収支  (単位:円)	年度	収入	支出	収支
		令和2年度		1,249,050	令和2年度	5,969,418	5,223,716
	令和3年度	589,150		令和3年度	6,180,665	5,399,122	781,543
	令和4年度	753,700		令和4年度	6,262,205	5,494,393	767,812
	令和5年度	784,850		令和5年度	6,585,308	6,216,602	368,706

### 2 年度評価

評価区分	評価内容	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		判定	得点	判定	得点	判定	得点	判定	得点
(1)市民の視点【50点】	① 施設の利用者数は前年に比べて増加したか。	2	22	10	30	10	33	5	25
	② 利用者意見の収集に努め、ニーズに合わせたサービス向上策を実施し、利用者の満足度が向上したか。	5		5		7		5	
	③ 苦情・要望に対する回答は迅速で、利用者への対応・接遇が適切であったか。	5		5		7		5	
	④ 利用者ニーズを把握し、設置目的に合致した自主事業を実施したか。	5		5		2		5	
	⑤ 情報公開の規程を設け、情報を適切に開示できる体制となっているか。	5		5		7		5	
(2)財務の視点【25点】	① 計画どおり収入が得られたか。	3	15	3	15	5	17	3	15
	② 収入を増加するための取り組みがなされ、その効果があったか。	3		3		3		3	
	③ 管理運営経費を低減するための取組がなされ、その効果があったか。	3		3		3		3	
	④ 指定管理業務と自主事業の経理区分が明確で適切に管理されているか。	3		3		3		3	
	⑤ 備品の管理は備品台帳と照合し、適正な管理に努めたか。	3		3		3		3	
(3)業務の視点【45点】	① 施設の維持管理(保守・清掃・設備等)業務の実施及び法令を遵守したか。	3	27	3	27	4	30	3	28
	② 施設の管理運営に必要な研修を仕様書に定めるとおり実施したか。	3		3		3		3	
	③ 毎月・年度等の業務の報告は、遅滞なく適切な内容であったか。	3		3		3		3	
	④ デジタル化への対応を行ったか。	3		3		4		2	
	⑤ 市から改善指示がなかった。改善指示があったときは、速やかに対応したか。	3		3		3		3	
	⑥ 防災等訓練の実施、緊急連絡網と危機管理マニュアルの整備を行ったか。	3		3		3		3	
	⑦ 事件・事故は発生しなかった。事件・事故発生時の対応は適切に対応したか。	3		3		3		4	
	⑧ 個人情報保護の責任者、保管方法、漏えい時の対応方針を整えたか。	3		3		3		3	
	⑨ SDGsを推進する取組を行ったか。	3		3		4		4	
(4)人材の視点【20点】	① 基本協定書に定める責任者(職員)を配置しているか。	3	12	3	12	3	12	3	12
	② 業務に必要な職員を適切な場所に配置しているか。	3		3		3		3	
	③ 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得向上を目的とした職員研修を行ったか。	3		3		3		3	
	④ 労働関係法令を遵守したか。	3		3		3		3	
総合得点(年度【140点満点】)			76		84		92		80

### 3 改善指導状況

改善指導状況	年度	改善指導内容
	令和2年度	今回の新型コロナウイルスの感染防止対策として、利用の自粛を余儀なくされ、利用者数は減少したが、今後は状況を見ながら関係活動団体と協議して利用の促進を図る。
	令和3年度	なし
	令和4年度	利用者数は新型コロナウイルス感染症の流行前と同程度に回復すると思われる。自主事業にも積極的に取り組んでいきたい。
	令和5年度	デジタル弱者に配慮するため紙媒体でアンケートを実施することは適切ではあるが、紙媒体のアンケート用紙にオンライン回答用のQRコードを記載するなど回答者の利便性にも配慮していただきたい。

### 4 中間評価及び所見

評価基準による中間評価	評価年度	年度評価点	施設所管課長 所見
	令和2年度	76	新型コロナウイルス感染拡大による施設閉鎖や感染拡大防止策を講じながらの運営を強いられた中で可能な限り施設が継続利用できるように努められた。 自主事業においては、令和5年度には自粛していたサッカー大会の再開、新たにサッカー教室を開催する取り組みを実施されたことについては評価するが、参加費を徴収するなど効果的なイベント開催にも取り組んでいただきたい。 また、年間を通じて利用されない時間帯における利用促進を図り、施設利用の回数及び人数の増加に努めていただきたい。
	令和3年度	84	
	令和4年度	92	
	令和5年度	80	
	平均点	83	

#### ☆評価基準

中間評価	評価基準
S 極めて優良	全ての年度評価の獲得点数の平均が120点以上
A 優良	全ての年度評価の獲得点数の平均が110点～119点
B+ 良好	全ての年度評価の獲得点数の平均が100点～109点
B 要一部改善	全ての年度評価の獲得点数の平均が80点～99点
B- 要改善	全ての年度評価の獲得点数の平均が70点～79点
C 不良	全ての年度評価の獲得点数の平均が60点～69点
D 極めて不良	全ての年度評価の獲得点数の平均が59点以下

### 5 選定委員会による中間評価

選定委員による評価について、指定管理期間の全体を通して運営上の改善がみられた場合や、施設の事情などを鑑みて評価します。なお、評価基準による評価は行いません。

中間評価	B	委員会所見	施設所管課長 所見のとおり
------	---	-------	---------------

指定管理者事業評価 中間評価調書

1 施設状況・事業収支

施設名称	中野市関係人口創出拠点施設	調書作成年度	令和6年度				
指定管理者	中野市リビングシフト促進共同事業体 代表者㈱リーフクリエイティブス	所管部課	経済部 商工観光課				
指定期間	令和3年10月1日～令和7年3月31日	利用料金	指定管理料+利用料金制				
施設設置目的	関係人口の創出・拡大を通して地域社会の活性化に資するため						
施設の概要	①木造かわらぶき3階建 延べ222.99㎡・建築面積101.77㎡ ②土蔵造瓦葺2階建 延べ40.86㎡・建築面積20.43㎡（用途は事業提案による。）						
主な実施事業	貸しスペース事業、宿泊事業、地域連携事業						
施設利用状況	利用区分等(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	—		
	チャレンジショップ・フリースペース利用者数(人)	3,259	4,335	6,777			
	宿泊利用者数(人)	193	721	871			
	コワーキング・レンタルオフィス利用者(人)	11	22	73			
委託料	指定管理料	880,000	1,760,000	1,760,000			
市収入額 (使用料等)  (単位:円)	年度	収入	指定期間 事業収支  (単位:円)	年度	収入	支出	収支
	令和3年度	0		令和3年度	5,503,991	6,878,236	-1,374,245
	令和4年度	0		令和4年度	8,153,811	5,074,361	3,079,450
	令和5年度	0		令和5年度	16,317,620	8,669,369	7,648,251
	—	—		—	—	—	0

2 年度評価

評価区分	評価内容	令和3年度		令和4年度		令和5年度		—	
		判定	得点	判定	得点	判定	得点	判定	得点
(1)市民の視点【50点】	① 施設の利用者数は前年に比べて増加したか。	10	37	10	40	10	42		0
	② 利用者意見の収集に努め、ニーズに合わせたサービス向上策を実施し、利用者の満足度が向上したか。	7		10		10			
	③ 苦情・要望に対する回答は迅速で、利用者への対応・接遇が適切であったか。	5		5		7			
	④ 利用者ニーズを把握し、設置目的に合致した自主事業を実施したか。	10		10		10			
	⑤ 情報公開の規程を設け、情報を適切に開示できる体制となっているか。	5		5		5			
(2)財務の視点【25点】	① 計画どおり収入が得られたか。	2	14	4	18	5	22		0
	② 収入を増加するための取り組みがなされ、その効果があったか。	3		4		5			
	③ 管理運営経費を低減するための取組がなされ、その効果があったか。	3		3		4			
	④ 指定管理業務と自主事業の経理区分が明確で適切に管理されているか。	3		4		4			
	⑤ 備品の管理は備品台帳と照合し、適正な管理に努めたか。	3		3		4			
(3)業務の視点【45点】	① 施設の維持管理(保守・清掃・設備等)業務の実施及び法令を遵守したか。	3	27	3	30	4	34		0
	② 施設の管理運営に必要な研修を仕様書に定めるとおり実施したか。	3		3		3			
	③ 毎月・年度等の業務の報告は、遅滞なく適切な内容であったか。	2		3		3			
	④ デジタル化への対応を行ったか。	3		4		5			
	⑤ 市から改善指示がなかった。改善指示があったときは、速やかに対応したか。	3		4		5			
	⑥ 防災等訓練の実施、緊急連絡網と危機管理マニュアルの整備を行ったか。	3		3		3			
	⑦ 事件・事故は発生しなかった。事件・事故発生時の対応は適切に対応したか。	3		3		4			
	⑧ 個人情報保護の責任者、保管方法、漏えい時の対応方針を整えたか。	3		3		3			
	⑨ SDGsを推進する取組を行ったか。	4		4		4			
(4)人材の視点【20点】	① 基本協定書に定める責任者(職員)を配置しているか。	3	12	3	12	3	12		0
	② 業務に必要な職員を適切な場所に配置しているか。	3		3		3			
	③ 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得向上を目的とした職員研修を行ったか。	3		3		3			
	④ 労働関係法令を遵守したか。	3		3		3			
総合得点(年度【140点満点】)		90		100		110		0	

### 3 改善指導状況

改善指導状況	年度	改善指導内容
	令和3年度	なし
	令和4年度	ターゲットに合わせた広告宣伝を展開し、チャレンジショップ・フリースペース利用者が前年度比133%となった。
	令和5年度	なし
	—	

### 4 中間評価及び所見

評価基準による中間評価	評価年度	年度評価点	施設所管課長 所見
	令和3年度	90	指定管理業務、自主事業ともに利用者のニーズに応え、適切かつ柔軟に対応してきた結果が利用者の増につながったと言える。引き続き利用者ニーズに応え、新たな企画を実施するなど、継続して利用される管理運営を行って欲しい。
	令和4年度	100	
	令和5年度	110	
	—	0	
平均点	100		

#### ☆評価基準

中間評価	評価基準
S 極めて優良	全ての年度評価の獲得点数の平均が120点以上
A 優良	全ての年度評価の獲得点数の平均が110点～119点
B+ 良好	全ての年度評価の獲得点数の平均が100点～109点
B 要一部改善	全ての年度評価の獲得点数の平均が80点～99点
B- 要改善	全ての年度評価の獲得点数の平均が70点～79点
C 不良	全ての年度評価の獲得点数の平均が60点～69点
D 極めて不良	全ての年度評価の獲得点数の平均が59点以下

### 5 選定委員会による中間評価

選定委員による評価について、指定管理期間の全体を通して運営上の改善がみられた場合や、施設の事情などを鑑みて評価します。なお、評価基準による評価は行いません。

中間評価	<b>B+</b>	委員会所見	オープンから3年と、わずかな期間にも関わらず、毎年大幅に利用実績を伸ばし、今後の運営にも期待が持てる。また、設置目的を充分達成していると考えられる。
------	-----------	-------	--